

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	モニタリングの根拠となる目標毎の実施記録がない。	各職員がケアプラン内容を理解し、プランに沿って必要な実施記録を作成することができるようになる。	毎月のユニット会議でケアプラン内容の確認を行い、プランに沿った実施記録を記載する。	12ヶ月
2	35	火災だけでなく、風水害や地震に対する方針が明確化されていない。また地域住民との協力体制が整っていない。	施設の立地に合わせたマニュアルを作成し、自然災害時の行動指針を明確化する。また地域との協力体制を取るため、地域への働きかけを行う。	法人で作成しているマニュアルを基に、当施設の状況に合わせたマニュアル整備を行う。また、自治会を通して、地域住民へ当施設を知ってもらう取り組みを行う。	12ヶ月
3	36	トイレや居室に置いてあるパッド類が外部から見える位置にあり、入居者の尊厳が守れていない。	入居者の尊厳を守ることができる環境整備を行う。	対象となる箇所の確認を行い、パッド類の保管場所を検討する。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月